

Rotary

IMAGINE
ROTARY「変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを」
2022～2023年度 ジェニファー・ジョーンズ RI会長テーマ

WEEKLY BULLETIN

2022年12月8日(3438例会)(創立72周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3352

■呉RC 2022～2023年度テーマ 「変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを」

会 長 増 岡 真 一
副 会 長 太 刀 掛 祐 之 幹 事 中 崎 誠 会長エレクト 大 上 功
直前会長 福 田 多 喜 二 会 計 和 田 昭 会場監督 中 河 原 圭 司

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120
☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

次週のメインプログラム

会員卓話

大石 孝 君

重川 智美 君

ロータリー情報・研修委員会担当例会

第3437例会記録【12月1日(木)】

- 【プログラム】 ◇社会奉仕委員会担当例会
「のぼそう健康寿命一元気に歩くための健脚づくりー」
外部講師
県立広島大学 三原キャンパス 教授 田中 聡 様
健康寿命の大切さをご講義頂きました。「もう年だから」と諦めず、手軽にできるストレッチ、筋トレ、有酸素運動をすることによって健康寿命をのばすことが可能になる。また、運動と合わせてリラクゼーションの必要性も説かれました。健康意識を更に喚起させられる例会となりました。
- 【出席率】 前々回 81.16% 今回 85.51% (会員 72名・欠席 10名・免除 3名)
- 【来 客】 ◇県立広島大学 三原キャンパス 教授 田中 聡 様
- 【他クラブ出席者】 ◇伊藤君 (11/21 北海道 2500 ロータリー E クラブ)・海生 (知) 君 (11/21 北海道 2500 ロータリー E クラブ) 長行事・山本君 (11/22 呉南)・福田君 (11/27 RID2710 地区第3期第3回 RLI ディスカッションリーダー研修)・海生 (知) 君 (12/2 北海道 2500 ロータリー E クラブ)・日下・重川君 (11/26 第15回女性ロータリアンの集い) 8名
- 【欠 席 者】 ◇岩本・畦・大石・大之木 (小)・海生 (知)・菅原・武田 (信)・寺坂・三宅・八木君 10名
- 【出席免除者】 ◇奥川・海生 (孝)・武田 (保) 君 3名
- 【年次総会】 ①増岡会長 開催の言葉 次年度の理事、役員について
②森澤 役員・理事指名委員長 経過報告及び推薦者発表
会長 大上 功 君 副会長 奥原 祥司 君 幹事 多賀 茂 君
会長エレクト 長行事 義人 君 会計理事 谷口 好朗 君
理事 佐藤 政秀 君 志々田 幸治 君 菅原 博文 君 中野 誠吾 君
経緯説明と理事・役員の被推薦者の発表 (会員拍手による採決)
③前年度の決算報告について
福田 直前会長…会計決算報告 長行事 直前会計理事 監査報告…大上 公認会計士
会員拍手による承認
今年度の中間報告
和田 昭 会計理事より報告
- 【幹事報告】 ◇RI…ROTARY12月号
◇RI 日本事務局財団室…財団室ニュース 12月号
◇RI 第2710地区事務局 石川 ガバナー…ガバナー月信 12月号 (配付)
◇東広島ロータリークラブ…創立 35 周年記念誌 (データ版) 発行のご案内。
◇広島中央ロータリークラブ…例会変更のお知らせ。12/26(月)の例会を「夜間例会及びクリスマス家族会」の為 12/24(土) 18:00～に変更。メイクアップの受付有り。
◇江田島ロータリークラブ…12/22(木)忘年家族例会の為、12:30～を 18:30～坪希旅館へ変更。12/29(木)は定款第7条第1節(d)項により例会取消。

【S.A.A】 ◎ニコニコ基金金額 28,000円 (累計金額 857,000円)

ゴルフ同好会 12月4日(日) 郷原カントリークラブ
優勝：福田 多喜二さん 準優勝：堀口 勝哉さん 3位：明神 博さん
次回開催予定は、2023年3月4日(土) 於：呉カントリークラブ

「アニメ聖地巡礼」研究者としての気持ち



2022年度海外学友会推薦ロータリー米山奨学生 広島大学 人間社会科学研究科 李 正薰

博士課程に入ってから、私はアニメーションを視聴してファンになった人々が、その舞台となる地域を訪ね、作品の世界を間接体験しようとする「アニメ聖地巡礼」に関する研究に励んでおります。アニメーション産業と観光産業という、製造業でない新しい産業モデルに関心を高めている日本政府のエリートたちにとっても、「アニメ聖地巡礼」は日本経済の今後を担う新しい成長動力と思われていてもおかしくないでしょう。そんな形の旅行を実際楽しんでいる私にとって、実際に「アニメ聖地巡礼」のことを研究できるチャンスが与えられたということは、さぞ嬉しいことであります。

2009年にテレビアニメ『けいおん!』を視聴してからその大ファンとなり、気が付いたらその舞台であった滋賀県豊郷町や京都府京都市、のちにはイギリスのロンドンまで行って来ることになりました。あれから10年以上経ち、最近次第に強く思うようになっていますが、単にそのアニメがお気に入りだった、ということだけではあんなに何度も海外旅行を繰り返す理由にはならなかったのではないかと思います。少なくとも当時の私は、経済的にも芳しくなかった他、今と変わらず恋愛なんて考えられない立場であったため、孤独かつ貧困な暮らしを強いられていました。アニメに夢中となることで、そんな寂しさや苦しきから一時ながら解放感を満喫できていました。さらにその舞台となった地域を訪れ、現地の風景を眺めながら、作品に登場する人物たちを回想することで、その解放感はさらに

高まっていったのです。

『けいおん!』以降10年以上経った今でも、私が当時感じた諸々のことを忘れずに覚えているのは、現実社会で溜まってしまった疲れや懷疑、余計な怒りなどを、その解放感によって霧散させることができるということ、既に理解していたためです。採用面接に落ちて脱力した時、片思いを断られてひどく落胆してしまった時。そんな時、友だちすらも少ない自分を慰めてくれたのは、いつもアニメで出会えるキャラクターとそのフィギュア人形たちでした。祖国の伝統衣装を纏った踊り姫の人形を眺めながら、二度と帰れない故郷のことを懐かしむ海外生活者みたいな感覚でしょうか。

自分が身を置いていた韓国より、アニメの中で描かれた仮想の空間こそが、私にとっての真の故郷にさえ感じられるようになったのです。なので「アニメ聖地巡礼」を研究するということは、ある意味自分の「故郷探し」を研究するような、いかにも当事者的な研究となりつつあります。そんな態度での研究は、誤ってしまえば客観性にかける結果を導出しかねないかも知れないが、深くまで探求し、似たような経験や悩みを持っている人々に多大な糧となる可能性は高いと思います。アニメやゲームを楽しむことで現実の苦しみと戦っている人々は、私以外にもたくさんいるでしょう。今の研究を成功させ、彼らにも応援の声を上げてやりたい所存です。